

青人草

草取此炉

天地之詞

天地之詞

天地え詞

天地絵詞

絵詞（えことば）

絵詞 一ニロ・絵二二・、ロ

一ニワ・絵六・、二二

一ニ話・絵六・、こへ

一ニ話・絵六の聲

十井の色葉字

青人草

発行 づるばみ

郵番 四三八一〇〇八六

住所 磐田市見付二七八六

電話 〇五三八一三三〇二七三

F X 〇五三八一三三〇二七三

電信 logos a m v b 4 biglobe ne.jp

編者 岩田修良

カナ ア 二 @ ドレス 二 ドット

天地絵詞

あめつち

ほしそら

やまかわ

みねたに

雲霧

室苔

人犬

上末

由王さる

遠不世与

江乃。於

奈禮居天 一ニ話

しかし 和王の計 一ニ話もある

ノレノレ

鶴ばみ

大日のらい

一ニ話・絵六の聲

一ニ話 一 奈禮居天

絵六の聲

大日 のらい

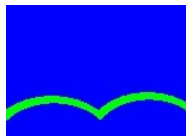


清く

明るく



とことん



豊



いやいや

そこには
青鬼が
あますよ



一二話・絵六の聲

一二話 和王の一二話

ノしノし 四

鶴ばみ 三

大日のらい 五 計一二

こへ 聲

のの ノしノし

へ し 鶴ばみ

じ 大日のらい

じ 大じ

じ 大し

大ニ小四

大日ノし ロ

大日ノニニワ

大日ノラ一和

大日のらい

へのへのもへじ

ののもへへへじ

のの萌へへへ大じ



のの萌へ・山山・ナじし



←

ナじし

ナジし

ナジし 〓 ナジ・十二

〓 ナジ・十二

あめつち 一

ほしそら 二

やまかわ 三

みねたに 四

雲霧 五

室苔 六

人犬 七

上末 八

由王さる 九

遠不世与 十

江乃。於 十一

奈禮居天 十二

ナジ・十二 〓 奈示・十二

奈示・十二

奈示 〓 十二（話）と推測すると…

大 〓 ノし二

〓 ノしノし…四

示 〓 一、ハ 二

〓 し・蝮 二

〓 鶴・はみ。

〓 鶴ばみ …三

示 〓 二 …一、ハ

〓 ナ …し、

〓 ナ …じ

〓 奈 …示

〓 大二小・ノラー、

〓 大日・ノライ



ところが…

示 〓 ハー、二

〓 ワし、

〓 和じ

〓 和字

よって

奈示・十二 〓 ノしノし

鶴ばみ

大日のらい

一二話・絵六の聲

一二話 〓 ノしノし

鶴ばみ

大日のらい

絵六 〓 絵二ノし

〓 絵二の四

絵一 ノしノし

「ノし」上がる詠み



絵二の四

絵一〓ノしし



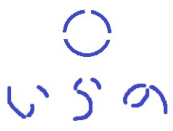
絵二〓鶴ばみ
(白地)



絵三〓大目



絵四〓のらい



和が国の自然観

高天が原



↑青空



↑太陽



高天が原



↑青空



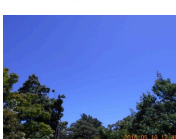
↑太陽



大目のらい



↑鶴ばみ



↑ノしノし



万物の祖



へべもののへし

二二物の二・大し

ハン物のソ・大し

バン物の祖・大し

万物の祖・大し



「大し」とは：

大し〓しノ二・二二

〓二二の二・十二

〓十八の二・十二

〓東和の二・十二

大し〓王

〓王

〓へのへのもへじ・十二

ノしノし…四改行マ

み…三

大目のらい…五 計十二

鶴ば

へのへもへじ

こへ〓聲

のの 〓ノしノし
…四

しへへ〓釣蝮 二

〓鶴はみ、

〓鶴ばみ
…三

じ 〓大じ

〓大日のらい（前述）

東和の二

東和〓東・禾・ロ

東〓十ロ＋小

〓二ワとこ

〓庭床

禾〓ノ＋ハ

〓ム

ロ〓二二

〓くり

東和〓庭床ムくり

〓庭床起

〓庭床＋起屋根の家



二度詠み

東和の二

大し〓東和の二
…①

大し〓王十二

ノしノし

鶴ばみ

大日ノライ…②

東和の一

合 ツハ
ハミ

合 ノレ
レ

ノしノし
鶴ばみ

東和の二

合 合
日 日
い う

大日のらい

太陽の音色

あめつち

ほしそら

やまかわ

みねたに

雲霧 太陽の音色

室苔 青空の音色

人犬

上末

由王さる

遠不世与

江乃。於

奈禮居天

太陽の音色

雲霧

雲斬り

雲 雨 云

天 、し二

天 ノし二

天 ノしノし



ノしノし

青空の音色

室 ーヲゾラ

アヲゾラ

青空

苔 しロ十、

しろ二二二、

白 くナル

白 くなる

黄色くなる 黄ばみ

白 くなる 鶴ばみ

鶴ばみ



鶴ばみ



天・地・之

天 太陽

ノしノし

地 太陽の大地 青空

鶴ばみ

之 へノ二

しの二 (縦直し)

二二の二

十ハの二

東和の二

東和の一 ノしノし 鶴ばみ

東和の二 大日のらい



詞

詞 ロ二二・、一ニロ

ワ三一・、三 二二

和王 ・、三 十二

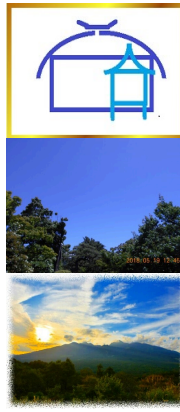
ノしノし

鶴ばみ

大日のらい

天地之詞

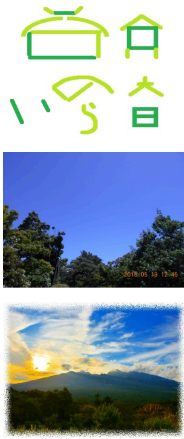
高天が原
↑青空
↑太陽



高天が原
↑青空
↑太陽



大日のらい
↑鶴ばみ
↑ノレノレ



仮説建立

やうやく「仮説建立」に辿り着いた

何度も何度も挑戦したが

納得の行く仮説には到達できなかった

多くの人は「大日のらい」に

違和感を観ずるかもしれない

私も 平素の用語で

解説する道を探したが

どうしても 上手く話が進まない

そこで「大日のらい」に戻る

この繰り返りであった

和風「天地之詞」とは言ひ難いが

そこは我慢していただきたい

天地之詞

あめつち

ほしそら

やまかわ

みねたに

雲霧

室苔

人犬 ①

上末 ②

由王さる ③④

遠不世与 ⑤

江乃。於 ⑥

奈禮居天 ⑦⑧

は	な	た
一	於	江
さ	あ	か
字	阿	伊
一	や	ま
ら		わ

人犬：①

人ハ

眉の姿詞



人ハひと

日詞（祝詞・のりと）

お日さまの詞

ノレノレ

人の本性ハ眉

眉の音色ハノレノレ

人犬…①

犬 〓 二ハ、大

〓 庭、王

精 〓 日ハ、王木

〓 庭、王

人 〓 日詞

〓 お日さまの詞

〓 ノしノし

〓 その化身

〓 庭の精・ノしノし

ノしノし ノしノし (上塾 下家)



上末

上 〓 ト一

〓 門一

〓 あめつち

〓 天地

〓 青空

〓 鶴ばみ

末 〓 二十 ノし

〓 二二三ノ鶴

〓 トナリの鶴

〓 隣 の鶴

鶴 〓 鶴羽實

〓 つるはみ (和名)

〓 櫟 (俗称)

末 〓 隣の櫟

鶴ばみ 鶴ばみ (上塾 下家)



由王…③

由王 〓 一ロ十・二十

〓 いろハ・二ハ

〓 色 葉・二葉…①

由王 〓 十ロ一二十

〓 十ワノ二和

〓 東和の二話

ノしノし鶴ばみ 東和の一話

大日のらい 東和の二話

色葉一 〓 大目 〓 庭の精の葉

色葉二 〓 のらい 〓 隣の櫟の葉

詞 〓 木と葉 (塾)

ノしノし

鶴ばみ

大目

のらい



木と葉（家）



ノシノシ



鶴ばみ



大目



のらい

由王

由王 〓 十ロ 一エ

〓 十ワノ家

〓 東和の家

由王 〓 一ロ 十二十

〓 いろハニハ

〓 色 葉ニ葉

由王 〓 十ロ 一二十

〓 二二三二ノ二ハ

〓 かレハの二葉

〓 枯れ 葉の二葉

〓 大目 のらい



大目のらい

さる：④

さる 〓 ろし ・ 〇 十

〓 炉二二・ワ二二

〓 炉十十・和三一

〓 炉草 ・ 和王

〓 炉草 ・ へのへのもへじ

〓 炉草：ノシノシ

鶴ばみ

大目のらい



大目のらい

ノシノシ

鶴ばみ

炉草

炉草とは

四大のこと

四大 〓 大 四

〓 二ノシ ロノシ

〓 蓋の二二炉の二二

〓 蓋のナイ炉の十十

〓 蓋の無い炉の草

十十
草



当初は くぬぎの黄葉を納めてゐた

また 蓋もしてゐたが

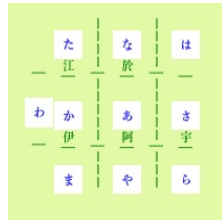
令和九年より

中身を「青人草」のみとした

遠不世与…⑤

遠 十一之イロハ

十井の色葉



不 十一

寝十

ね二二

ネット

ネット

世与 世かイ

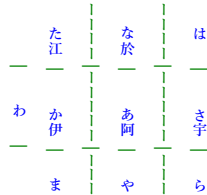
世界



遠不世与…⑤

ネット世界は

十井文字を使用



その文字は

「和プログ」と「和たぐ」で

「色葉」文字として使はれてゐる

江乃。於…⑥

江乃 エシノこへ

絵四の聲

ノレノレ

鶴ばみ

大目

のらい

。於 ハフロ二ノ二

ワプロくの二

和プログの二



和プログの「二」

絵四の二

ノレノレ 和プログの文字

鶴ばみ 白地

ご挨拶
本書でHTMLを書きたい
そんな願望は 三十年も前
『メモ帳でも書けるHTML』
こんな書物を見ながら 書き始めた時に生まれた
以後 その想ひは変はることがなかった
――それからおよそ二十年――
アドビも
CSSも
ブラウザも
HTMLも進化し そこからXMLも生まれ
それをHTMLに変換するXSLTも生まれ
お蔭さまで
そのまま紙面読書に相応しいPDFになったり
圖書新聞になったり 和プログにもなる時代となった
やうやく ネット和文化ができたと思つて
世間を見渡すと 世の中は 全く別の世界となつてゐた

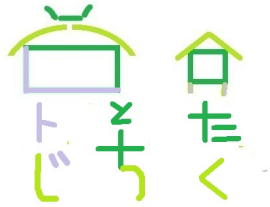
奈…⑦

二ハ一・二ハ

十ハノ・二話

東和の・二話〓大日 のらい

←←



「とちたく」ト「じ」

「閉ちたぐ」と「字」

「閉ちたぐ」

HTMLの閉ちタグ

</html>

和たぐの閉ちたぐ

</ロ>

閉ちたぐの部品

△〓二

▽〓〓二

ロ〓ロ

閉ちたぐの合字

二二二〓

二ハロ一

大日

「字」

のらい〓いろはし

〓色 葉じ

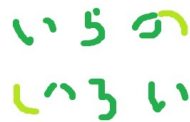
〓色 葉字

〓緑の字

ご覧の通り

和たぐ新聞の文字は「のらい」

すなはち「色葉」字



禮居天…⑧

示〓ハ二一、

〓寝つト

〓ネット

豊〓二ロ ロデ

〓十二二二二デ

〓和フンか

〓和文化で

居天〓コノロ十・二二ハ

〓コノヨハ・ヘーワ

〓この世は平和



平和の始まり

ネット和文化で
この世は平和

ネット和文化

東和の家から生まれてゐる

十井の三和字

和ブログの二話

和たぐの二話

た	な	は
江	野	一
わ	か	さ
伊	阿	宇
ま	や	ら

詞

詞 〓 二ロ ・ 二二ロ ・ 一、

〓 十二二 ・ 一三ワ ・ し

〓 十井 ・ ノ三和 ・ じ

〓 十井の三和字

あ 〓 あ十阿十は

め 〓 ま十江十は

つ 〓 た十宇十は

ち 〓 た十伊十は



詞

詞 〓 二二ロ二一、ロ

〓 十フロハノ、二二

〓 和ブログ、二ハ

〓 和ブログ、二話

紺字 〓 ノしノし

白地 〓 鶴ばみ



詞

詞 二・ロ・二・ロ ・二・一、

ワたく・二・二・ナシ

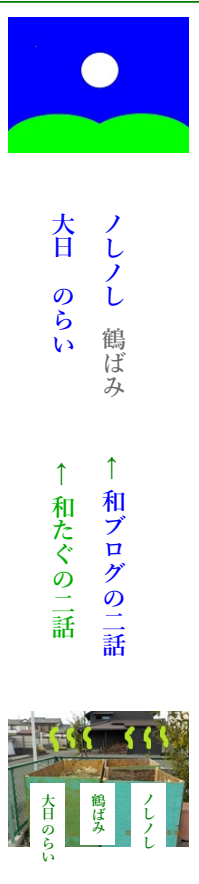
和たぐ・二・ハ・奈じ

和たぐ・二・話・奈示

和たぐ・二・話・大日 のらい



「ネット和文化」を視覚化すると…



平和 二・ロ・十 ハノ・二・一・ハ

二・二・二・二・三 話

和フンカ ・三 話

和文化 ・三 話

和文化三話

和文化 二・ロ ・十 ハ ノ文化 和文化 二・十 ロ ハノ文化 和文化 二・十 ロ ハノ文化

二・二・二・二・二 転の文化

十・十・トリ 此の文化

草 取 此の文化

二・二・二・二・二 文化

十・十・フログ 文化

和 ブログ 文化

和 二・二・二・二・二 文化

和 た ぐの文化

和 た ぐの文化

江乃。於

江乃。二・エシノ一と。

二・絵詞のあとは

二・絵詞の後は

於 二・人二、二・二

二・人々のこし

二・人々の腰



奈

奈||示大

||二ハ、一ハ大

||十ハ、一二ハ

||東和、三話

ノレノレ鶴ばみ（二話）

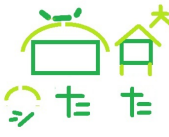
大目のらい（二話）

一話

二話



たたハシ大



禮居天

示||二小

||こシ

||腰

居||コノ十ロ

||ヲ ニコ

||ヲ シンコ

||温高

豊||ニレノロ曲

||こしの炉曲

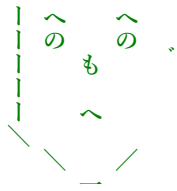
||腰 の炉曲

天||一大

||偉大（タタハシマサル）

へのへのもへじ

へ||し（縦直し）



ののもへ・し・し・じ

のの萌へ・二二三・じ大

のの萌へ・こしろ・い大

のの萌へ・腰 炉 ・偉大

いい

腰 炉



腰 炉 || こし 炉

平和

平和||禾 ・二一しノロ

||イ大・コ しの 炉

||偉大・腰 の 炉

腰 炉



偉大（タタハシマサル）

イ大

医王

ノ||し(左右反転)

医王||コノ十二・天

||こし十十・一大

||腰 二二三二・偉大

||腰 ロ こへ・偉大

||腰 炉 聲 ・偉大



偉大(タタハシマサル)

金

金||十二・ノ・し 人

||十 十 ・の・二二人

||二二三二・の・イ大ハ

||こしロ ・の・偉大

||腰 炉 ・の・偉大



偉大(タタハシマサル)

癌

癌||ロ ロロハ ・サム一

||二二ロ二二、 ・寒い

||こしロか 、 ・寒い

||腰 炉が ・寒い

サム一



癌||腰炉が冷えてゐる

癌治療

『無名抄』鴨長明著に倣ふ

喜撰||きせん ||きせ

新羅||しんら ||しら

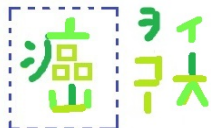
温高||ヲンコー||ヲコー

癌||ロ フロ ・ロ ・二山

||二二ヲコー・二二・イ大

||こし温高 ・こへ・偉大

||腰 温高 ・聲 ・偉大



『もへじ』の応答

密教の第一教祖・大日のらい

どうしても 乗り越えたくても

乗り越えられない

そこで 仕方なく諦めた

さうしたら

『もへじ』殿に 氣持が届いたか…

痛にも有効と思はれる

偉大な和王に辿り着いた

有難いことだと つくづく思った



偉大（タタハシマサル）

詳しく ご紹介して置きたい

『心』はどこに？

万物の祖と仮定した

東和の家は かう語る



コシノロ＝二二口

腰の炉＝心



腰炉＝こし炉

心は『ここ炉』

心＝ここ 炉

＝こしノ炉

＝腰の炉

こしノ炉

こしノ炉

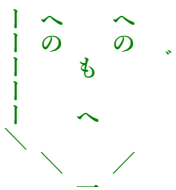


腰炉＝こし炉

へのへのもへじ

へ＝し（縦直し）

へし



ののもへ・しし・じ

のの萌へ・二二二二・じ大

のの萌へ・十ハ一三・い大

のの萌へ・東和ノ三・偉大

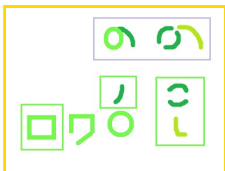
いい



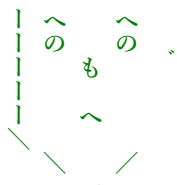
偉大（たたはしまさる）

『のの萌へ』とは…

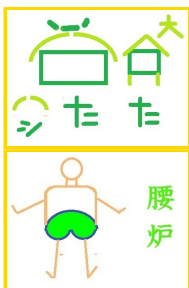
ののもへ
のの萌へ
こしノロ萌へ
腰の炉萌へ



へのへのもへじ



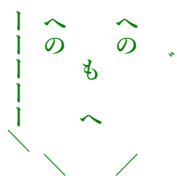
のの 萌へ・東和ノ三・偉大
腰の炉萌へ・東和の三・偉大



『腰の炉』が **萌へ**ると
スイッチ・オンとなり

東和の家の三音の『偉大』が
喚起される
こんな絡繰り（からくり）か？

万物の祖



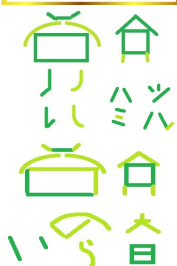
へべもののへ・し
二・三物の二・大し
ハン物のソ・大し
バン物の祖・大し
万物の祖・大し

大し 〓し ノ二・二二
〓 二二の二・十二
〓 十八の二・十二
〓 東和の二・十二

万物の祖

万物の祖 〓 東和の二・十二

〓 ノしノし 鶴ばみ・大日のらい



① 天地創造

② 木と葉・東和の家

③ 炉草

④ 十井の色葉字

⑤ 絵詞

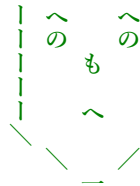
←

ここで『腰の炉』が **萌へ**ると

スイッチ・オンとなって

偉大な『東和の三音』が鳴り響く

万物の祖



へべもののへ・し

二二物の二・大し

ハン物のソ・大し

バン物の祖・大し

万物の祖・大し

大しししノ二・二二

|| 二二の二・十ハ

|| 十ハの二・十話

|| 東和の二・十話

へのへのもへじ

鬼||しこ(和名)

|| も

鬼退治||『も』斬る

ののもへ

ののさま

ののさま

へへ||しし(縦直し)

|| 二二二二

|| 十ハこり

|| ホこり

|| ほっこり

じ

|| じ大

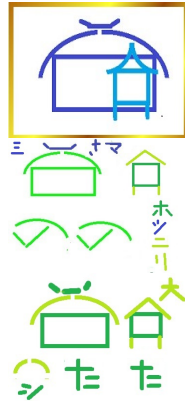
|| い大

|| 偉大

も
へ
マ

い
い

東和の二・十話



ののさま

ほっこり

偉大

『大日のらい』を乗り越えた

令和七年九月十五日(十一月四日)

天地之詞

天地之詞

天地え詞

天地絵詞

ヒント

腰炉



偉大(たたはしまさる)

天地絵詞

ののさま

マサのの

ほっこり



偉大



天地創造

高天が原

↑青空

↑太陽



高天が原

↑青空

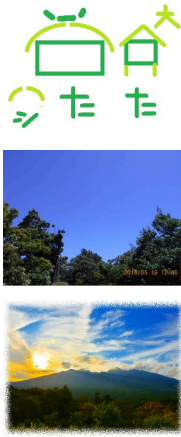
↑太陽



偉大

↑ほっこり

↑ののさま



仮説確定

「仮説建立」から

ノレノレ

鶴ばみ

大日のらい

「仮説確定」まで辿り着いた

「大日のらい」といふ宗教用語から

やうやく解放された

どうしても 平素の用語で語りたい

しかし いつでも

最後は「大日のらい」に戻る

この繰り返しであったが

やうやく

和風の「天地之詞」が出来た

納得である

天地之詞

あめつち

ほしそら

やまかわ

みねたに

雲霧

室苔

人犬

上末

由王さる

遠不世与

江乃。於

奈禮居天

⑦
⑧

⑥

⑤

③
④

②

①

は	な	た
き	あ	か
ら	あ	わ
	や	ま

太陽の音色

雲霧

雲斬り

雲雨

云

天

、し二

天

ノし二

天

ノしノし（昔）

云

ナ、し

奈、四

奈大・示

大の二

のの

示十しハ、

さマ

さま

天のさま（今）

青空の音色

室一ヲゾラ

アヲゾラ

青空

苔しロ十、

しる二二二、

白くナル

白くなる

鶴ばみ（昔）

苔十、十レ・ロ

二二、二リ・ワ

十ハ、こリ・和

ホ、こリ・和

ほっこり（今）



ののさま
ほっこり



天・地・之

天太陽

ののさま

地太陽の大地 青空

ほっこり

之へノ二

しの二（縦直し）

二二の二

十ハの二

東和の二

東和の一ののさまほっこり

東和の二偉大



詞

詞ロ二二・一ニロ

ワ三一・三二二

和王・三十二（昔）

ノしノし

鶴ばみ

大日のらい

詞ロ二二・一ニロ

ワ三一・三二二

和王・三十八

和王・三十話

ののさま

ほっこり

偉大

人犬…①

人ハ

眉の姿詞



人ハひと

日詞（祝詞・のりと）

お日さまの詞

ののさま

人の本性ハ眉

眉の音色ハののさま

人犬…①

犬ハ二ハ、大

庭、王

精ハ日ハ、王木

庭、王

人ハ日詞

お日さまの詞

ののさま

その化身

庭の精・ののさま

ののさま ののさま（上塾 下家）



上末

上ハト一

門一

あめつち

天地

青空

ほっこり

末ハ二十ノし

二二三ノ鶴

トナリの鶴

隣 の鶴

鶴ハ鶴羽實

つるはみ（和名）

樫（俗称）

末ハ隣の樫

ほっこり ほっこり（上塾 下家）



由王…③

由王ハ一ロ十・二十

いろハ・二ハ

色 葉・二葉…①

由王ハ十ロ一二十

十ワノ二和

東和の二話

ののさまほっこり

偉大

東和の二話

色葉一ハ偉 庭の精の葉

色葉二ハ大 隣の樫の葉



大



偉



ほっこり



ののさま

詞 〓 木と葉 (塾)



大



偉

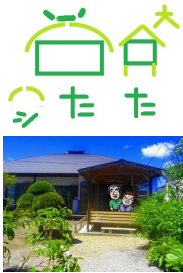


ほっこり



ののさま

木と葉 (家)



偉大

由王 〓 十ロ一エ
 〓 十ワノ家
 〓 東和の家
 由王 〓 一ロ十二十
 〓 いろハニハ
 〓 色 葉ニ葉
 由王 〓 十ロ一二十
 〓 二二二二ノ二ハ
 〓 かレハの二葉
 〓 枯れ 葉の二葉
 〓 偉大

由王



偉大

ほっこり

ののさま

偉大

ほっこり

〓 炉草 〓 ののさま

〓 炉草 ・ へのへのもへじ

〓 炉草 ・ 和王

〓 炉十十 ・ 和三一

〓 炉二二 ・ ワ二二

さる 〓 ろし ・ 〇十

さる 〓 ④

炉草

炉草とは

四大の草

四大ニ大ニ大ニ四

ニノしニロノし

ニ蓋ニのニ二ニ炉ニのニ二ニ

ニ蓋ニのニナイニ炉ニのニ十ニ

ニ蓋ニのニ無いニ炉ニのニ草

草ニ青人草ニ（草・古名）

ニ大地ニのニ草

ニのニのニさまニほニつニこニりニ（草字）

草ニ十ニ十ニ一ニ一ニロハ

ニ二ニ二ニ二ニ二ニノニ色ニ葉

ニ二ニこニ二ニハニのニ色ニ葉

ニ二ニ個ニ庭ニのニ色ニ葉

ニ偉ニ大



十ニ十ニ草

遠不世与…⑤

遠ニ十ニ一ニ之ニイニロハ

ニ十ニ井ニのニ色ニ葉



不ニハニ一

ニ寝ニ十

ニねニ二ニ二

ニネニつニト

ニネニッニト

世ニ与ニ世ニカイ

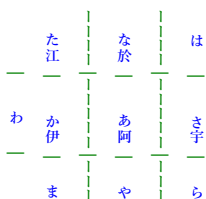
ニ世ニ界



ネニッニトニ世ニ界ニハ

遠不世与…⑤

十ニ井ニ文ニ字ニをニ使ニ用



その文字は

「和ブログ」と「和たぐ」で

「色葉」文字として使はれてゐる

江ニ乃ニエニシニノニこニへ

ニ三ニ詞ニのニ聲

のニのニさま

ほニつニこニり

偉ニ大

○於ニハニフニロニ二ニノニ二

ニワニブニロニくニのニ二

ニ和ニブニロニグニのニ二

江乃。於…⑥



和ブログの「二」

絵四の二

ののさま || 和ブログの文字

ほっこり || 白地

ご挨拶

和書でHTMLを書きたい

そんな願いは 三十年も前

『メモ帳でも書けるHTML』

こんな書物を見ながら 書き始めた時に生まれた

以後 その想ひは変はることがなかった

——それからおおよそ二十年——

アドビも

CSSも

ブラウザも

HTMLも進化し そこからXMLも生まれ

それをHTMLに変換するXSLTも生まれ

お蔭さまで

手作りで書いた和書XMLが

そのまま紙面読書に相応しいPDFになったり

和書新聞になったり 和ブログにもなる時代となった

やうやく ネット和文化ができたと思つて

世間を見渡すと 世の中は 全く別の世界となつてゐた

奈：⑦

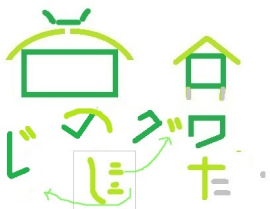
二ハ一・二ハ

十ハノ・二話

東和の・二話 || 偉大

←

←



今 読者諸氏が読んでゐる
和たぐ新聞の「字」

「和たぐ」

HTMLの「タグ」

<html>

和たぐの「たぐ」

<div>

例へば

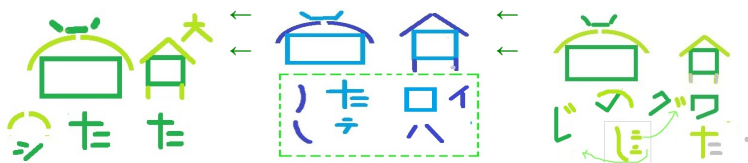
<div> || <div>

 ||

 ||

タグ持つ属性値もすべて「和字」

「字」 || 縦の詩色葉



禮居天…⑧

示〓ハニ一、

〓寝つト

〓ネット

豊〓ニロ ロデ

〓十二ニニデ

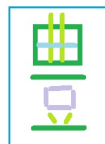
〓和フンかで

〓和文化で

居天〓コノロ十・ニニハ

〓コノヨハ・ヘーワ

〓この世は平和



平和の始まり

ネット和文化で

この世は平和

ネット和文化

① 入力言語

② 和プログ

③ 和たぐ新聞

十井の三和字

紺の字縦の詩

縦の詩色葉

① 十井の三和字

あ〓あ十阿十は

め〓ま十江十は

つ〓た十字十は

ち〓た十字十は

た	江	な	歌	は
わ	か	あ	阿	き
伊	ま	や	ら	

ネット和文化

『万物の祖』と仮定した

『東和の家』から生まれてゐる

十井の三和字



和プログラムの字



和たぐの字



た	江	な	歌	は
わ	か	あ	阿	き
伊	ま	や	ら	

病の時

『天地之詞』の「奈禮居天」を解読

奈〓大・示

大〓ハニ一

〓山いの

〓病の

示〓二小

〓トキ

〓時

腰 常に温高

示居天

示 二 小

|| こシ

|| 腰

居 || コノ十ロ

|| ヲ ニコ一

|| ヲ シンコ一

|| 温高

天 || 一ハ二

|| 津寝に

|| 常に

腰 炉



ホツカイロ等で

腰 常に「温高」

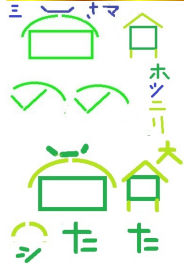
曲 東和の二・十話

豊 || 曲・ロ ノ二・し

|| 曲・二二の二・二二二

|| 曲・十ハの二・十ハ

|| 曲・東和の二・十話



曲

ののさま

ほっこり

偉大

腰 炉



豊差は…

『天地之詞』の十二行詩の

『禮居天』に書かれてゐる

禮 || 豊さハ

|| 豊差は

居 || コ十ロノ

|| コニロノ

|| 此 炉の

天 || し ノエ

|| 二二の三

|| 十十の三

|| 草 の三

大地の草

庭の椿の葉

隣の櫟の葉



三苦脱却

三苦

貧苦

心苦

戦苦

脱却

貧苦 四大の三草

心苦 腰 炉 温高・東和の二・十話

戦苦 ネット和文化

天皇

昔 大目のらい
今 ののさま

天皇 〓 エ日スさハ
〓 絵日主さ目
〓 絵日主さま



ののさま

天 エ
白 目
十三 十八

天皇

天皇 〓 白 一王 大

〓 どんぐりー二十王

〓 つるはみノ二ハ王

〓 くぬぎ の庭 王

〓 庭王のくぬぎ

〓 庭の精

〓 ののさま

くぬぎ二種有り

西に自生するくぬぎ（精）

東に自生するくぬぎ（櫟）

精 〓 日ハ、王木

〓 庭、王木

〓 庭王、木



心君

『徒然草』より

二つ文字

牛の角文字

直ぐな文字

歪文字とぞ

君は覚ゆる

誰が見ても

心君は文字であつて人ではない

どんな文字か：

二つ文字

二つ文字 いや

二つ面字 もへ

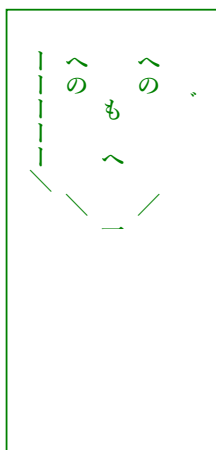
牛の角文字 へへ

直ぐナ文し 〓 二〓 ナし

歪文字 物を斜めに見る面字

のの

和が国の心君



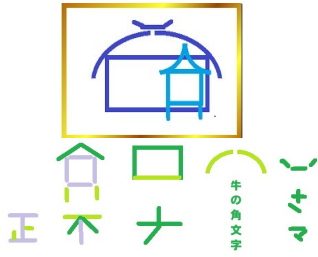
何を見てゐるのか

二つ文字 〓棟

牛の角文字 〓屋根

直ぐな文字 〓家(ナ)

歪文字 〓家一と庭床



和が国の勉強



昔 ノレノし鶴ばみ 大日のらい



今 ののさま ほっこり 偉大



あとがき

今でこそ

全く無視された仮説であるが

ジワリジワリと この世に浸透

いつか 私論の国造りが始まると思ふ

その時に備へて

幕末から大東亜戦争の史実は

大いに揃へて置きたい

また薬王・イベルメクチンも

大いに研究して置きたい

そして

野草をもっともつと貯めて

豊になつて置きたい

最後に『天地之詞』の末の二行

江乃。於・奈禮居天に書かれてゐる

国造りを書いて 私論の締めとしたい



国造り

江乃。於

奈禮居天

江ノくに

〓国

乃ノつくり

〓造

〓は

於ノ二・ハコト

〓十・目こと

〓党・草取此婦

奈ノ大 示

〓く二 二一、ハ

〓国 ヘイハ

〓国 平和

江ノくに

乃ノつくり

平和

平和 十ハノロ ・ 一ハ十

東和の二二・一話十

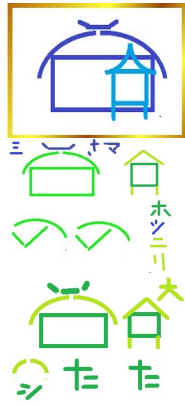
東和の二ハ・一話十

東和の二話・一話十

ののさま

ほっこり

偉大



平和

平和 十ハノロ ・ 一十ノシ

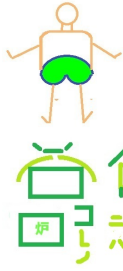
東和の二二・一二二の二二

東和の二ハ・一三二のこへ

東和の二話・一王の聲

東和の二話・医王の聲

腰炉



ののさま

ほっこり

偉大

平和

平和 禾・ロハ一ニ

し大・二二は三

四大・十は三

四大・草は三

四大 大 四

二ノし ロノし

蓋の二二炉の二二

蓋のナイ炉の十

蓋の無い炉の草

草の三 青人草

庭の精の葉

隣の様の葉



平和

ノ 、、、、

平和 禾 ・ 十ロ 一ハ

ハノ十・和二二二

寝、と・和フンノ二

ねつと・和ブンカ

ネット和文化

①入力 …… 十井の三和字

②和プログ …… 紺の字縦の詩

③和たぐ …… 縦の詩色 葉



平和

平和||ロ十ハ・十ハノ一

||二二三しノ・二二目イ

||二こ二ハ鶴の・十くめい

||二こ庭鶴の・二二くめい

||二個庭鶴の・かくめい

||二個庭鶴の鶴鳴

西洋の暴力革命↑↓和が国の平和鶴鳴

ののさま

ほっこり



偉



大



平和

ハ||こ転

||此妒



平和||ロ十ハ・し十ノ一ノ

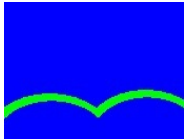
||二二三こ転・二二三のノ、

||十十トリ此妒・こヘナレのメ

||草取 此妒・聲なしの眼

||草取此妒・聲無の眼

聲無



草取此妒

平和

平和||ロ十ノ一ニハハ

ワ二二の三 話は

和三一の三話は

和王の三話は



平和||一十ハ・ハノ十ロ

||一二二ハ・ハの二二三二

||一ロハ・ハの十八二ハ

||いろは・ハの東和二話

和王も

東和二話も

どちらも

ののさま

ほっこり

偉大(たたはしまさる)